



いしのまき

シルバー通信

令和6年
4月号

No.104

〒986-0814 宮城県石巻市南中里三丁目 14-3

電話(0225)94-3683 FAX(0225)94-3207
e-mail:miyagi-ishi@mx5.et.tiki.ne.jp

公益社団法人石巻市シルバー人材センター

2024年4月1日発行

児童虐待

理事長 亀山 伸一

以前、朝刊を見ていた時、ある記事に私は大変驚きそして胸が熱くなった。

直ぐにでもそこに駆け付け、幼い姉弟を抱きしめたくなった。それは児童虐待である。

児童虐待は、悲しいことに今では耳にすることが珍しくはなくなっているが、我々にはとても考えられないことで、まして親が自分の子供を虐待するなんて、あり得るはずがないと思っている。

新聞記事によると、事の顛末はこうである。

家族は4人。母親と同居の男性それに小学校低学年の姉、未就学児の弟の家族である。

日常的に二人から虐待が行われていたらしく、保護された時は体のあちらこちらに多くのあざが確認されたという。

幼い姉は幼い弟を連れて、約10キロ離れた親戚の家に歩いて行ったというのではないか。

親戚は驚いて警察に連絡して事件が発覚したらしい。何としたことであろう。

幼い女子児童が自分の幼少の弟を連れて遠方に助けを求めて歩く場面を思い、道中どんな思いで姉弟が歩いていたのか、絶望の中でかすかな明かりを求めて歩いている姿を想像し、しばし涙が止まらなかった。

近頃は、予想もしなかったこと、思いもよらぬことが度々あって驚くばかりである。

いつになったら皆が平和に暮らし、穏やかな日常生活が送れるのだろうか。

「神様」「仏様」と願うばかりである。

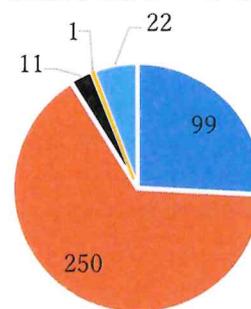
《令和5年度会員現況調査 (アンケート)分析》

今回のシルバー通信に令和5年度会員現況調査報告を同封しましたが、ご覧になられたでしょうか。このアンケートは、毎年調査研究事業の一環として全会員を対象として行われるものです。

アンケートの返信数は383件で、回収率は約71%でした。

特筆すべきは、設問Ⅳの「あなたの健康状態はいかがですか？」です。

あなたの健康状態はいかがですか？



■健康 ■普通 ■体調不良 ■入院中 ■未回答

グラフを見ての通り健康状態が、健康もしくは普通である会員の割合は91%です。

反対に体調不良もしくは入院中の会員の割合は僅か3%でした。

ある統計データによると65歳以上の高齢者で、仕事をしている人、仕事をしていない人の健康状態をアンケートしたところ、仕事をしている人は健康もしくは普通である割合が86%、一方で仕事をしていない人の健康もしくは普通である割合は69%と大きく差がついたそうです。

「人生100年時代」と、何かと目にしますが、働くことで健康につながるシルバー人材センターの役割はとても大きいのだと、実感しました。

もしお知り合いで、退職後に暇を持て余している方がいらっしゃいましたら、是非シルバー人材センターをご紹介してください。

《仕事インタビューコーナー》

2月の冷たい風が吹く中、植木の消毒作業をしていたのは、今回インタビューする河北草刈り班・就業支援員の三浦敏雄さんです。

安全適正就業委員会の委員をしていた三浦さんは、作業を始める前に必ず仲間たちとミーティングをするそうです。

どこから作業をするか、危険なところは何処か、風や、天候は大丈夫かなど、安全を第一に優先して作業をすることがモットーだそうです。

そして、作業を終えたら必ず現場を確認して、お客様に喜んでもらえるかどうか今一度確かめる

そうです。「お客様の喜んだ顔を想像すると仕事にも気が入る」と話しておられました。

シルバーに入会したきっかけは、入会説明会にたまたま昔の友人がいたのが決め手。

入会したばかりの頃は、意外にも草刈りではなく、手取り除草や、畑の耕しなどの仕事を主にしていたそうです。

若いころは、農家や土建屋などの仕事をしていて、2~3年で次々と色々な仕事にチャレンジしていたそうです。

石巻市の橋や高校の基礎打ちなど、多くの建造物に携わり、その経験が今のシルバーの仕事に生きているとのこと。

「色々な仕事をしてきたけれど、やっぱりシルバーの仕事が自分に一番あっている。自分の責任で仕事をするのが何よりも魅力」と、その目はとても力強く輝いていました。

最後に、これからの目標や夢を伺ってみました。

「健康で体が動く限り仕事をしたい。もしシルバーを辞めたら、仲間を思い出して寂しくなってしまうよ」と話されていました。

ありのままの自分を話して下さる三浦敏雄さん、心がホッとした1日になりました。



《健康感謝のつどい・私の趣味》

“私、好奇心旺盛です！”

昨年11月、「健康感謝のつどい」でギターを演奏した会員さんを覚えていますか？突如として現れた彼こそ高橋広志さんです。そんな高橋さんに趣味の話などいろいろインタビューしてみました!!

ギターを始めたのは自衛隊で働いている時のこと。宿舎でギターを弾いている人が居て、とてもカッコいい！と思ったのがきっかけだそうです。それから練習し、マイギターを購入。真っ赤なアコースティックギターを見せてくれました。ギター教室にも通って一生懸命練習したんだとか。

ある時、「健康感謝のつどい」の演者募集の広

告を見て応募したそうです。堂々とした演奏と歌で、とてもカッコよかったですね。また次回も参加したいとおっしゃっていただきました。

実はギターの他にも趣味があって、それは尺八。やってみたらハマってしまって、尺八の教室にも通っているそうです。蛇田公民館で発表会にも参加し、腕を磨いているそうですよ。

その他にもパークゴルフや筆耕にも挑戦していて、筆耕はセンターの筆耕班に入って猛練習中。いつか仕事に繋がりたい！と、頼もしく感じました。

インタビューをしていると、物静かそうに見える雰囲気とは真逆で、とても熱い人なんだと感じました。「とにかく、いろいろ趣味があって忙しいんだよ(笑)」と笑いながら話してくださいました。趣味に仕事に本当に忙しい高橋さん。今年も熱いギター演奏を楽しみにしています。



《サークル活動》

9年目を迎える!

石巻市シルバー人材センター
パークゴルフ倶楽部!



時の過ぎる早さは、歳を重ねると無性に感じることに。特に最近思うようになりました。

倶楽部の運営を始めて、9年目を迎える今年は、会員の皆さんの協力を得ながら、たどり着きます。ここから感謝を申し上げます。

会員の中には、一度は入会して、優勝を飾っていた方、いつも催事や倶楽部を盛り上げた人気者は、今は姿を消してしまいました。家庭の事情や、個人の体調など様々な事が思いがけず身に降りかかることがあります。皆さんも、体調管理や身の回りには常に気を張りながら、今年も20回あるパークゴルフの行事を楽しんでいただければ幸いです。

そして、まだ入会を戸惑っている方がおりましたら、一步前に踏み出してみたいはいかがですか。

倶楽部会員一同ご入会されることを、心待ちしております。

倶楽部代表 和田 實

筆耕班クラブ

“筆耕班の活動について”



班長 佐藤 晨一

筆耕班が毎月勉強している筆耕書道とは何か簡単に言えば、行書体を主としている芸術書道に対して実用的な書道で、その中でも特に楷書体を主体としている書道と言えます。

楷書体は書道の基本でもあり、又その楷書体を分解すると16個程度の基本点画（テンカク）に分けることができます。この基本点画を筆順どおりに組み合わせ、さらに字形を整えて格調のある文字を書くこととなります。次にこの基本点画のスキルを基に様々な作品を作成します。その手順は先ず作品全体のレイアウトをし、下書きをし、そして下書きのとおり墨入れし、完成するのが基本的なパターンであります。その主な作品類は宛名書き、のし袋表書き、写経、賞状の名入れ及び全文書き等が勉強会の課題であり、又外部からの作成依頼にも対応しており高評価を得ています。

この際、長年身に付いた自己流の書体を見直しされて、格調ある賞状類の作成に挑戦してみたいかがでしょうか。ご一緒に勉強できる仲間をお待ちしております。

野菜クラブ だより



三浦 文子

昨年中は皆様にはいろいろ野菜をお買い上げ頂き有難うございました。今年もよろしくお願い致します。

野菜クラブは今年で8年目に入りました。昨年の夏以降、暑さや寒さが異常に激しく変動しておりますが今年の春は暖冬と言われておりますので例年より早く畑での作業が出来る様に思っております。

暦によると3月5日は「^{けいちつ}啓蟄」。土の中で冬眠していた虫たちが春の訪れを感じ、穴から出てきて活動し始める時、又、3月20日は「春分」。昼と夜の長さがほぼ同じ日になる日。そして春分を過ぎると昼の時間が長くなり、気温が上昇し農作業も本格化すると言われておりますので今年も楽しみながら作業をしていきたいと思っております。

“健康マージャンクラブが発足!!”



以前募集した、健康マージャンクラブの人数が一定数に達したため、正式クラブとして発足されました。

これからクラブで話し合いして、活動内容等を決めていきます。

※頭脳ゲームとして思考力や創造力、記憶力、コミュニケーション能力が上昇すると言われております。

「センター職員紹介」

★名前

あべ なおたか
安倍 正能 (入社12年)

①役職

主査

②趣味

音楽活動

③特技

ドラム演奏

④好きな言葉

一期一会

⑤一言

4月に入り、すっかり春らしくなってきました。会員の皆さんいかがお過ごしでしょうか？



今年の冬は本当に冬？と思うような温度が続いたり、不思議な気候でしたね。夏はどうなるか心配ですが、暑過ぎず寒過ぎない夏になってほしいなと願うばかりです。



さて年度のスタートです。ロケットスタートで頑張りましょう。



《事務局からのお知らせコーナー》

募金にご協力いただきありがとうございました。

このたび被災された方々に心からお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興がなされますようお祈り申し上げます。皆様からお預かりした募金は、総額108,614円となり、石川県シルバー人材センター連合会を通して被災地のシルバー人材センターへ寄付させていただきました。

「夫婦会員制度スタート予定」

令和6年度から夫婦会員への移行を希望する方を募集中です。

夫婦会員制度とは、夫婦でセンターの会員となった場合、一人分の年会費が半額となります。この機会に、あなたも配偶者の方を会員に誘ってみませんか？



「共にデジタル化へ進みましょう！」

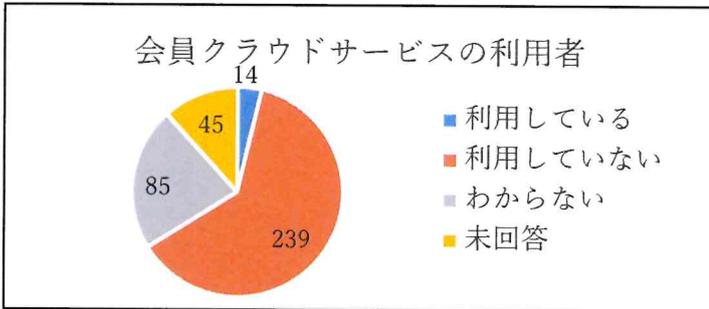
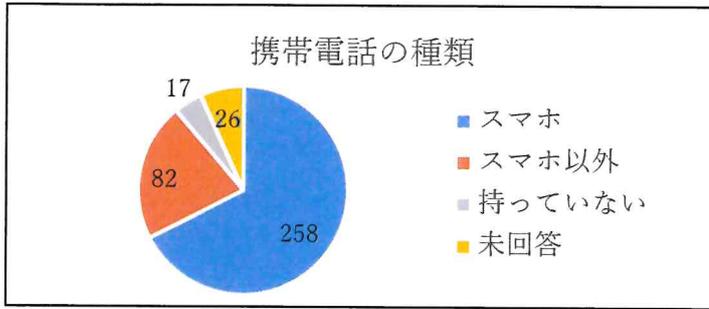
4頁のグラフの通り、今回の会員現況調査であきらかになったのは、スマホを持っている会員が全体の約7割ぐらいいるということです。



しかし、以前から会員クラウドサービスの普及を進めていますが、利用しているのはわずか3%程に留まっています。

会員クラウドサービスはスマホで配分金明細書や、センターからのお知らせを何時でも閲覧できるサービスとなっています。ログインするためのQRコードを載せていますので、是非ご活用ください。

また、操作方法等でお困りの方は事務局へお問い合わせください。



から東へ移動するため。太陽や月に輪がかかると雨か曇り→温暖前線の接近に伴う巻層雲のため。「生物など」

ハチが低く飛ぶと雷雨→湿度が高いと昆虫が低く飛ぶとされる。ツバメが低く飛ぶと雨→湿度が高いとエサとなる昆虫が低く飛ぶと説明される。カエルが鳴くと雨、ネコが顔を洗うと雨、ミミズが地上に這い出したら大雨、ヤマバトが鳴くと雨になる、クモが糸を張ると明日は天気が良い。

「雲など」

うろこ雲は天気変化の兆候、おぼろ雲は雨の前ぶれ、山に笠雲がかかると雨、飛行機雲がすぐ消えると晴れ、飛行機雲が広がると悪天になる、朝虹は雨、夕虹は晴れ、朝焼けは雨、夏の朝曇りは晴れ、上り雲（北に向かう雲）は雨、下り雲（南に向かう雲）は晴れ→低気圧の前面は南寄り、後面は北寄りの風となるため。

「その他など」

鐘の音が遠くまで響けば雨、リウマチが痛むと雨、茶碗のご飯粒がきれいに取れると雨、カマキリの卵が高い所に作られると雪が多い。

読者の皆様、どれくらいご存知でした？また次の記事でお会いしましょう。

（広報委員 片岡 長悦）



〈ツバメ〉

今年もツバメが飛来する季節になりました。昨年、近くの集合住宅の外壁に、ツバメ達が巣を作り、その様子を観察する事ができました。

春になり、親鳥が代わる代わる何度も行き来し、せっせとひなにエサを与える様子は、なんとも微笑ましい光景です。ひなが「ピーピー」と鳴き、口を大きく開けて、エサをねだることを「餌乞い(えごい)」と呼ぶそうです。お腹いっぱいになったひなは後ろに下がり、お腹がすいたひなが前に出る。こうして全員のひなに偏りなく行き渡るそうです。夏になると、一回り大きくなって、親鳥と過ごし、その間に親から飛び方や、エサの獲り方などを学んでいるようでした。それから少し経ったある日、ツバメ達の姿はなくひっそりと…。無事子育てを終えた親鳥と子ツバメ達は、巣を離れ、いつの間にか仲間たちと一緒に南へ向かって行ったと思われます。「えらいものだなあ」と感心するとともに、ツバメの自然な姿や行動は、何かしら原点を教示してくれたように思えました。

古くから人と共存して生きてきたツバメをそっと見守りたいですね。

（広報委員 阿部 津久子）



代表的な4月の花：芝桜(シバザクラ)

April

会員の
の
広場



全般の花言葉:「合意」「一致」「臆病な心」。「合意」「一致」は芝桜が密集して咲くことに由来し、「臆病な心」は小さな花が群れて咲く様子にちなむといわれます。



チエブクロ

【旧暦の月・和風月名】

■4月・卯月[うづき]

■5月・皐月[さつき]

■6月・水無月[みなづき]

●4月:29日(月) 昭和の日(昭和の天皇誕生日)

●5月:1日(水) メーデー、3日(金) 憲法記念日

4日(土) みどりの日、5日(日)立夏・こどもの日、6日(月) 振替休日

12日(日) 母の日

●6月:10日(月) 入梅、16日(日) 父の日

21日(金) 夏至

雑学・コラム

かんてんぼうき
〈観天望気〉あれこれ



観天望気とは、経験則をもとに、一定の気象条件と結論の関係を述べたことわざのような伝承のこと。必ずしも科学的根拠にもとづいていないものではない。

「よく知られているもの」

夕焼けの次の日は晴れ→多くの場所で天気が西